

6. 侵食に対する強化工法の検討

6.1 侵食に対する堤防強化工法

侵食に対する堤防強化の方法は、危険性の種類別に下表に示す強化工法が挙げられる。
次ページ以降に、一般的な護岸工の例と吉野川における侵食対策工施工例を示す。

安全性の照査結果と堤防強化工法の例

安全性の照査結果		堤防強化の方法	
護岸工がない	堤防表のり面、 のり尻の直接侵食	<ul style="list-style-type: none"> ・高水護岸の設置、継ぎ足し ・侵食防止シートの敷設 ・堤防植生管理の徹底 ・乾燥などに強い種の芝を敷設 	
	主流路（低水路等） からの側方侵食、 洗掘	<ul style="list-style-type: none"> ・低水護岸、堤防護岸の設置 ・（埋め込み）水制工設置 ・上下流に影響を及ぼさない高水敷の造成、腹付け ・縦工水制の設置 	
護岸工がある	のり覆工の 安定性不足	<ul style="list-style-type: none"> ・護岸工の改築 ・のり覆工の腹付け ・空石張り工の練石張り工化 ・空ブロック張り工の練ブロック張り工化 	
	基礎工の根入れ不足	<ul style="list-style-type: none"> ・護岸工の改築 ・基礎の根継ぎ ・根固工の設置 	
	根固工	重量不足	<ul style="list-style-type: none"> ・根固工の改築 ・根固めブロックの一体化（連結や確実な層積み） ・根固めブロックの追加投入
		敷設幅 不足	<ul style="list-style-type: none"> ・根固工の改築 ・根固めブロックの追加投入